

今年のゴールデンウィーク

今年の4月末から5月初めにかけての大型連休は、どこの地域もひっそりとした連休になりました。多くの農家は、この時期別居している子供や兄弟をあてにして待っているのですが今年は当て外れでした。とは言っても、田植えをしないわけにはいきません。農業は、田んぼの真ん中での作業なので3密にはなりませんし、もちろんテレワークなどできるわけがありません。あちこちの水田に苗が運ばれて順調に田植えが進んでいます。秋にはコロナ騒動も終息して、良いお米ができることを祈りましょうか。



山菜の季節です

この季節は、山に命が甦ったように木々は芽吹き、澆刺とした気分になります。もうひとつの楽しみは、山菜を採取しておいしくいただくこと。木々に口があったなら、「おい、やめてくれー」とでも言いたいでしょ。

八幡地域は、山菜の宝庫です。こしあぶら・タラの芽など、市場では高級食品としてもてはやされている山菜たちですが、今年は料亭も営業の自粛でそうでもないでしょうかね。八幡の我々は、今年も高級料亭気分です。

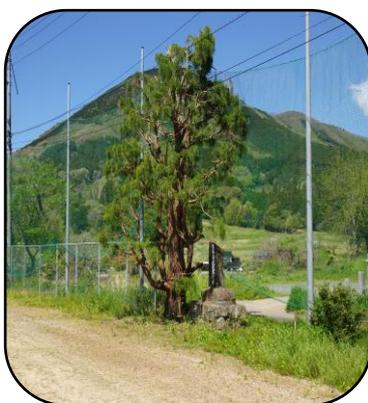


八幡デイホーム情報

コロナ騒動で、自治振興区が取り組んでいる事業も一時休止状態が続いています。八幡デイホームも休止中なのですが、月に一度の開催を楽しみにしておられる方が多いのではないかと思います。先日、デイホーム会員の皆さんへ、事務局から宿題を郵送させていただきましたがもうできましたでしょうか？ 現在のところ、いつから再開できるかわかりませんが、みなでお会いできる日を待っています。その日には、宿題を持って集まって答え合わせをしましょう。

ビフォーアフター

この度、もう何十年も手入れされていなかったと思われる、グラウンドの片すみに植えてある「糸ヒバ」の剪定をしてやりました。横には、「大森八千代先生之碑」が建てられています。大森先生は、昭和9年に当時の森尋常高等小学校に訓導として赴任されて20年間勤務されたそうです。木の枝で見えなかった碑も見えるようになりました。

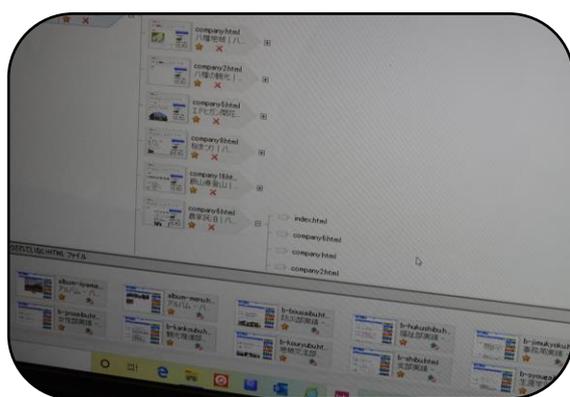


地域マネージャーは見た

今年度は、地域マネージャーとして新しく中村憲司さんと昨年度に続いて中木るみ子さんに、地域の課題解決を解決するためにお手伝いをしていただきます。

故、中島吉穂さんがホームページを開設されて八幡の情報発信をしてくださっていましたが、この度中村さんにホームページの修復をしてもらっています。現在、データの確認中ですが、「3154個のファイルを見た！」と言っています。大変な量のデータが蓄積されています。これから少しずつ更新して地域の情報を発信してもらいます。

中木さんには、昨年と同様フィットネスセンター運営と福祉を担当いただきます。現在、コロナの影響でフィットネスはお休みですが、ウィルスの感染が治まって再開できる日を待っています。



ご厚志のお知らせ

藤本 真寿夫様から 見舞返しとして 八幡自治振興区保田支部へ 金一封

誠にありがとうございました。



今日の一句：こしあぶら タラの芽こごみ 春の酒